

# 社会の学びを学食で 『学生とともに創る食育の場』

写真はイメージです

## ★現状の社会問題（SDGs・人手不足）の解決の場として

私たちは長年食品業界に従事し、安全でない食品や価値相当地でない食材をたくさん見聞きました。これらの経験を通じて、若者に本物の食の在り方を伝える必要性を痛感しています。また、知識（スマホ等に頼るのでなく）と知恵を使いこの人手不足をどう考えていくか？の解決の場となるように。



## ★THE SOCIAL TABLEとは

「この学食から本来の食の在り方を伝承する」というコンセプトを掲げ、未来を担う若者たちが持続可能な社会に向けて考え、行動するための場として、そして私たちが学生に伝えられることは何か？これに真摯に向き合い、より良い未来に向けての歩みをとることにすること。

この学食（THE SOCIAL TABLE）は、食を通じて社会課題に貢献し、持続可能な未来への架け橋となることを使命であると考えております。



# 食の本来あるべき姿へ

★労働集約型の働き方の変化と共に、女性の社会進出による、これまでの食育の在り方が大きく変化した。



★食の善悪の判断は出来ても、人々の価値観と日本経済の停滞からその判断を先送りにしている現在の食の消費体系。



★消費者へ「安心」「安全」「良質」を約束しつつも実情はどうか？また経営的観点から本当にその思いが優先されているのか？



次の世代へはもちろんのこと、この先送りにしている判断を、  
我々のステートメントとし取組に賛同お願いいたします。